

6月 さくらぐみだより

2020年・令和2年度
6月1日発行

新型コロナウイルス感染症の流行により、予想したことも、経験をしたこともない日々が過ぎ、はやくも6月。先の見えない登園自粛にご協力いただき、お仕事と子育ての両立で、ご苦労された家庭もあったかと思いますが、子どもたちにとっては、大好きなお家の方とずっと一緒に過ごせる幸せな時間だったとも言え、お家の方と過ごした日々は、心の成長の糧になっているに違いありません。

この2か月の間、職員も交代で自宅待機の時間をいただきました。ステイホームをしていると、深刻なコロナのニュースばかり…。不安な気持ちになりつつも、保育園に来ると明るく元気な子どもたちの姿があり、子どもたちから元気をもらい、励まされる事が多くありました。そして、元気な姿をみていると、今までの常識で凝り固まった大人たちより、子どもたちのほうが「新しい生活様式」に柔軟に対応できてしまうのではないかと感じます。

今まで、当たり前前にできていたことが、当たり前ではなくなり、新たに取り入れる事もたくさんありますが、子どもたちとなら、一緒に乗り越えていけると信じています。

この状況下でどのように保育をしていけばよいか手探りの状態ではありますが、保護者の皆様にもご意見を伺いながら、子どもたちの育ちと一緒に見守っていかれたらと思いますので、よろしく願いいたします。

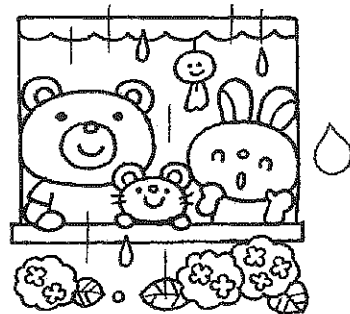
6月のねらい

- ◎ 保育士や友だちと親しみ、安心して過ごす。
- ◎ 生活の仕方がわかり、身の回りの事を丁寧にやろうとする。

長いお休みで、園での生活と、家での生活のリズムが少しくずれてしまっているお友だちもいると思われます。また、家で家族とゆったり過ごす生活と比べると、集団での生活は、子どもたちにとってそれなりに気を使い疲れることが予想されます。改めて、新年度が始まったようなイメージでまずは、ゆったりと過ごしながらい園での生活リズムを整えていきます。

〈マスクをつける時のお願い〉

- ◎ マスクには、必ず名前を書いてください。
- ◎ 汗をかいたり、遊んでいるうちに汚れてしまう事もありますので、替えのマスクがあれば、お持ちください。
- ◎ お子さんの表情や顔色などからも、その日の健康状態を確認したいので、朝の受け入れの際は少しだけマスクを外し、お顔を見せていただけるとありがたいです。



〈6月の歌〉 あめふりくまのこ

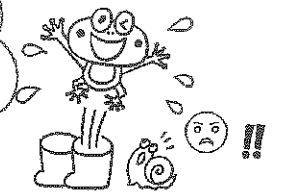
気温が上がり暑くなる季節なので、水分補給、室温・湿度の管理、健康観察などの熱中症対策に気を付けながら、マスクを着用していきます。

まずは手洗い！

今までは、外から部屋に戻り、手を洗う前に、コップ袋からコップを出してから手を洗うお友だちが多かったのですが、まずは、手洗い。

きれいな手になってからコップを出すように声をかけていきます。

“うがい”は、かがんで水がはねないように、そ〜っと！



給食の時は…

当面、お当番さんによる配膳の手伝いは見合わせます。

今までは、1つのテーブルに5～6人で座って食事をしていましたが、1テーブルになるべく4人で座り、向かい合わせにならないように工夫しながら食事をしたと思います。

今まで、食事の時の友だちとお喋りも楽しみの要素でしたが、これからは「なるべくお喋りしないように」と声をかけていかなければなりません。…果たして、お喋りしないで、食べることはできるのでしょうか？ ←つらいですね…。

お昼寝は…

布団を敷く間隔をあけて、少しでも密にならないように気を付けていきます。

いつ大きな災害が来ないとも限りません。今一度、ご家庭で緊急の際の送迎などについて話し合っておくと良いですね。

このところ、地震が頻発しているため、パジャマに着替えず、服のまま眠ることもありますがご了承ください。



園だよりでもお知らせ致しましたが、今年度は、水遊びや泥んこ遊びを中心に夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思っています。

事前に“この日”と決めずにその日の気温・湿度、子どもたちの体調などから判断し、行っていきますので6月15日(月)以降は、毎日汚れてもよい服装で登園していただけるようご協力をお願いします。

※水遊び・泥んこ遊びについての詳細は、別紙にてお知らせいたします。